

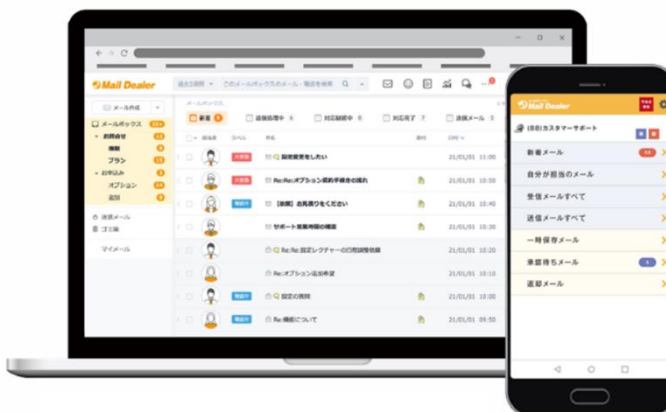
お客様各位

2022年11月24日

株式会社ラクス

**メール共有・管理システム「メールディーラー」が  
「第16回 ASPIC IoT・AI・クラウドアワード 2022」の  
支援業務系 ASP・SaaS 部門において「サービス連携賞」を受賞**

株式会社ラクス（本社：東京都渋谷区、代表取締役：中村崇則、以下ラクス）が開発・提供するクラウド型メール共有・管理システム「[メールディーラー](#)」は、一般社団法人日本クラウド産業協会（所在地：東京都品川区、会長：河合輝欣）が11月16日(水)に発表した「第16回 ASPIC IoT・AI・クラウドアワード 2022」の支援業務系 ASP・SaaS 部門において、「サービス連携賞」を受賞しました。



[メールディーラー](#)は、メール共有・管理システムとして売上金額シェア No.1<sup>※</sup>を13年連続で獲得し続ける中、利用ユーザからのフィードバックや弊社のアフターフォローを通して、複数名でのメールや問い合わせの管理について知見を深めてまいりました。これらの知見や7,000社を超える法人企業へと導入してきた実績のもと、お客様が必要とするサービスとの連携を強化し続け、より便利で、使いやすいシステムへと進化してまいりました。

また、どなたでも安心してご利用いただけるシンプルな操作と機能、専任スタッフによる導入から運用定着までの手厚いアフターフォローを提供しています。

今後も、[メールディーラー](#)を活用することで業務効率化・顧客満足度向上といった成果を出していただけるよう、機能アップデートやアフターフォローの品質向上に尽力してまいります。

■「ASPIC IoT・AI・クラウドアワード 2022」概要

「ASPIC IoT・AI・クラウドアワード 2022」は、クラウドサービスが社会情報基盤として発展・確立することの一助になることを目的に、日本国内で優秀かつ社会に有益なクラウドサービスに対し表彰を行い、クラウド事業者及びユーザ企業の事業拡大を支援するものです。

【ASPIC IoT・AI・クラウドアワード 2022 公式サイト】

<https://www.aspicjapan.org/event/award/16/index.html>

■13年連続売上金額シェア No.1※！メール共有・管理システム「メールディーラー」とは

ラクスが開発・販売する「[メールディーラー](#)」は、info@や support@などの共有メールアドレスやメーリングリストアドレスでのメール対応の管理をラクにするクラウド型のメール共有・管理システムです。

複数名でメール対応をしていると起こりやすい「メールの見落とし」「メールの二重対応」「Cc 共有メールでの煩雑化」などを防ぐことができ、人的ミスの防止や業務効率をあげることができます。

2001年の提供開始以来、多くのお客様にご利用いただき、累計導入社数は7,000社を超えました。

「メールディーラー」製品サイト：<https://www.maildealer.jp/>

※出典：ITR「ITR Market View：メール／Webマーケティング市場 2022」メール処理市場ベンダー別売上金額シェア 2009－2021年度（予測値）

【会社概要】

社名：株式会社ラクス

本社：東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-27-5 リンクスクエア新宿

設立：2000年11月1日

資本金：3億7,837万円

代表者：代表取締役 中村崇則

事業内容：クラウドサービス事業

会社HP：<https://www.rakus.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ラクス クラウド事業本部 メールディーラー事業統括部

担当者：小澤

e-mail：it-mkt@rakus.co.jp

掲載のデータは発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。  
文中の会社名、製品名等は各社の商標または登録商標です。